

奥山おくやま〔深草のひがしの山をいふ、猿丸太夫さるまるこゝに住し所なり〕

竹葉山たけのはやま〔野の内にあり、安樂行院あんらくぎやうゐんのほとりなり〕

続 古 　　ふかくさや竹の葉山の夕霧に人こそみえね鶉なくなり

家

隆